

平成 21 年 1 月 27 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が堅調なもの、生産活動が低下し、個人消費が低調となるなど、全体では悪化しつつある。

生産活動は、電子部品関連が一段と減少しており、食料品関連も伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額や新車（乗用車・軽自動車）販売台数が前年を下回った。投資関連では、公共工事が前年を上回ったものの、民間建築工事が前年を下回り、全体では低調。その間、観光入り込み客数は全地区で前年を上回った。

### 【生産活動】 ... 低下

**電子部品**関連は、IC 生産やカラーLCD（液晶ディスプレイ）が需要の低迷により、一段と減少している。

12月の**生コン**生産は、公共工事向け、民間工事向けともに前年を下回った。

12月の**紙パルプ**生産は、生産調整により前年比 26.0% 減と前年を大きく下回った。

**木材**関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

12月の**大島紬**生産は、前年比 28.0% 減となり、減反基調に変化はない。

**焼酎**の生産および出荷は、ともに高水準で推移しているものの、一頃の勢いはみられない。

11月の**かつお節**生産は、原料かつおの水揚げ量の減少や需要の伸び悩みにより、4か月連続で前年を下回った。

### 【畜産関連】 ... 伸び悩み

肉用牛（和牛）の枝肉相場は需要の低迷から前年を下回り、子牛価格も前年を下回っている。豚肉相場は供給増により、前年を下回る水準で推移している。ブロイラー相場は、むね肉が高水準ながらも伸び悩み、もも肉が供給増により前年を下回っている。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

### 【消費関連】 ... 低調

11月の百貨店売上げは、前年より土日が3日多かったこともあり、前年比0.2%減とほぼ前年並みとなった。食料品が催事の売上げにより前年を上回ったものの、衣料品は引き続き前年を下回っている。また、11月のスーパー売上げは、食料品が前年を上回ったものの、衣料品が低調で、1.6%減と前年を下回った。なお、大型小売店（百貨店+スーパー）販売は、4か月連続で前年割れとなった。

12月の乗用車販売台数は、18.6%減と5か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は25.0%減、小型車は14.4%減といずれも前年を下回った。また、軽自動車も15.1%減と前年を下回った。

### 【観光関連】 ... 堅調

12月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比4.5%増となった。前年に比べ土日も少なく、3連休もないなど、暦上では観光面で恵まれなかったものの、篤姫効果が引き続きみられたこと等から、オフシーズンながら堅調に推移した。地区別にも、全地区で前年を上回った。また、種子島・屋久島地区は、大型募集団体の入り込みにより、前年を大きく上回った。この間の主要観光施設入場者数も、堅調に推移した。

### 【投資関連】 ... 低調

12月の**公共工事**は、件数、請負金額ともに前年を上回った。

11月の**民間建築工事**は、棟数、床面積、工事費予定額の全てにおいて前年を下回った。

11月の**新設住宅着工戸数**は、前年比 2.8% 増となった。利用関係別では、貸家が前年を上回ったものの、持家、分譲が前年を下回った。

12月の主要**建設資材**卸売業者の売上げは、前年を下回った。

### 【貿易関連】 ... 減少

11月の**輸出額**は、半導体等電子部品や液晶標示板等の科学光学機器などが前年を下回ったこと等により、全体では 40.6% 減と 2 か月ぶりに前年を下回った。**輸入**は、原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を下回ったことから、全体では前年比 24.8% 減と 14 か月ぶりに前年を下回った。

### 【雇用情勢】 ... 悪化

11月の有効求人倍率は、前月を 0.01 ポイント下回る 0.46 倍となり、雇用情勢は悪化している。

### 【金融情勢】 ... 伸び悩み

**資金需要**は、企業の設備資金が伸び悩んでいる。

### 【企業倒産】 ... 悪化

12月の**企業倒産**は、件数が 13 件と前年同月（12 件）を上回り、負債額も大型倒産の発生により 46 億 7,500 万円（前年同月 12 億 3,800 万円）と前年を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿児島地域経済研究所（ 099-225-7491 ）